

平成 31 年度

私費外国人留学生入試募集要項



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学

(<https://www.yamanashi.ac.jp>)

目 次

アドミッション・ポリシー	1
1 募集人員	4
2 出願資格	4
3 出願手続	7
4 出願書類の受付期間	9
5 出願書類の郵送先	10
6 受験票の発送	10
7 選抜方法	11
8 選抜の期日及び場所	13
9 受験上の注意	13
10 合格者の発表	14
11 入学手続	14
12 授業料	14
13 その他の経費	14
14 不正行為等に対する処置	14
15 その他	15
出願書類の記入上の注意	16
志願票記入例	17
山梨大学(甲府キャンパス)建物配置図	19

○出願書類（添付書類）

- 1 私費外国人留学生入試志願票
- 2 受験票・写真票・検定料受付証明書貼付票
- 3 活動実績報告書
- 4 私費外国人留学生入試願書提出者票・あて名票
- 5 振込用紙
- 6 封筒2枚（出願書類送付用、受験票送付用）

（問い合わせ先）

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話 055-220-8046

（受付時間）

平日（月～金）8時30分～17時

（ただし、休日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く。）

《アドミッション・ポリシー》

◇山梨大学の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

地域の中核、世界の人材

[教育目標]

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見いだし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

[アドミッション・ポリシー]

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性を持って世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において以下のような基礎的な資質能力を有する人物を国内外から受け入れます。

[入学者に求める資質能力]

高等学校で履修する、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等について、内容を理解し、高校卒業程度の知識を有している人その他、各教育プログラムの学修に必要な資質能力（思考力・判断力・表現力など）を有する人

◇教育学部の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

人間と文化・社会に関する幅広い視野と教養をもち、人間の生涯発達と学習についての専門的な知識を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する人材養成のための教育・研究を目的にしています。

[キャッチフレーズ]

豊かな人間性と教育文化

[教育目標]

人間の生涯発達を視野に収め、教育に対する情熱と課題を解決する高い実践力を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する教育人の養成を目指します。

[アドミッション・ポリシー]

これからの子どもの成長と発達に高い関心を持ち、教育現場の諸問題に取り組むことのできる情熱を持った教員を目指す人を求めています。そこで、次のような資質と能力を持つ人の受験を期待します。

- ・子どもの成長・発達や学校教育に対して高い関心を持っている人
- ・自ら深く学ぶため主体的に課題を見出すことができる人
- ・課題の解決に向けた探求の努力を継続する意欲のある人
- ・多様な考えの人たちと協力できるコミュニケーション能力や協調性を備えた人

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

各コースの専門性に応じた教科・科目の内容を確実に身につけておくことが必要です。同時に、将来教育に携わる者として、子どもの成長・発達や学校教育に対する関心、多様な考えの人たちとのコミュニケーション能力、個性豊かな考えとそれを表現する力を、様々な活動を通して身につけておくことを望んでいます。

◇工学部の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

広い教養と深い専門知識を身につけ、豊かな想像力と優れた判断力を備えた、将来を担う工学系技術者を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

未来世代を思いやるエンジニアリング教育

[教育目標]

基礎的・専門的学力、論理的な表現力やコミュニケーション能力を修得するとともに、工学技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に負っている責任を理解し、科学的知見と技術を総合して社会的課題を解決する能力、すなわちエンジニアリングデザイン能力を身につけた人材を養成します。

[アドミッション・ポリシー]

工学部では、「未来世代を思いやるエンジニアリング教育」をキャッチフレーズとして掲げ「広い教養と深い専門性をもち豊かな想像力と優れた判断力を備えた将来を担う工学系技術者を養成する」ため、工学技術者となって社会に貢献しようとする意志を持ち、積極的な学習意欲、基礎的学力、論理的思考力・表現力などを有する人を求めています。

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

高等学校で学ぶ数学、理科、英語、国語、社会の内容を十分に理解していることが必要です。希望する学科の専門に関連する内容を理解するだけでなく、自分の言葉で他者とコミュニケーションする素養を持つことを期待しています。

◇生命環境学部の理念・目標とアドミッション・ポリシー

[理念・目的]

自然と社会の共生科学に基づき、広い視野と深い専門知識を身につけ、持続可能な地域社会の繁栄を担う人材を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

自然と社会の共生科学の創生

[教育目標]

生命科学・食物生産・環境科学・社会科学に関する実践教育により、広範な知識を統合し、問題を発見し解決する能力を身につけ、自然と社会の共生の観点から持続可能で豊かな地域社会を実現できる人材の養成を目指します。

[アドミッション・ポリシー]

生命環境学部の求める資質・能力・人物像

生命環境学部では、「自然と社会の共生科学の創生」を行うため、自然と社会の共生科学の視点から、生命・食・環境・経営などの諸課題に取組み、解決する意欲をもつ人を求めています。

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

生命環境学部では、授業内容を理解するために、学科の専門性に応じた高等学校における教科・科目の内容を確実に身につけておく必要があります。さらに、学科の違いによって次のような違いがあります。

生命工学科

バイオサイエンスを理解し、バイオテクノロジーを身につけるために、生物を中心とした学問領域に加え、多様な物質を扱う化学に関する知識が必要です。論理的思考力を養うため、数学の素養も望んでいます。入学試験で課している科目について、十分な学力を有していることを期待しています。

地域食物科学科

食物生産あるいはワイン製造に関する課題を解決するためには、原料の生産・加工・利用等を含む総合的な知識が必要です。したがって、高等学校で学ぶ化学・生物などの理科科目を十分に理解できていることを望んでいます。また、自らの考えを論理的に伝える基礎として、高等学校で学ぶ国語・英語を身につけておくことを期待しています。

環境科学科

高等学校で履修した物理、化学、生物、地学といった理系科目に加え、自分の言葉で他者とコミュニケーションをとるための国語や外国語の素養が身につけていることを望んでいます。さらに、地理歴史、公民といった社会系科目に対する理解と同時に、環境に対する関心や興味を持っていることを期待しています。

地域社会システム学科

普段から新聞や書籍を読み、政治・経済の動向や現代社会の問題に強い関心を持っていることを望んでいます。入学試験で課している科目の基礎的内容を十分に理解している必要があります。

1 募集人員

学 部	募集人員	備 考
教 育 学 部	若干人	6 コースのうち、いずれか 1 コースの志望しか認められません。
工 学 部	若干人	7 学科のうち、いずれか 1 学科の志望しか認められません。
生命環境学部	若干人	4 学科のうち、いずれか 1 学科の志望しか認められません。

(注) コース、学科については、5～6 ページの表 1 を参照してください。

2 出願資格

(1) 日本国籍を有しない方で、次のいずれかに該当し、かつ、(2) の要件を満たしている方とします。

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した方及び平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの（注 1 を参照）

なお、上記 12 年の課程には、日本の学校教育制度における修学期間も含まれるが、その場合は、修学期間が通算 3 年以内であること。

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する方で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している方

③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する方で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している方

④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する方で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している方

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル）を有する方で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達している方

なお、必要な GCEA レベルの科目数・評価については、教学支援部入試課までお問い合わせください。

(注) 1 「これに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの」（昭和 56 年文部省告示第 153 号）とは、次に該当する方とします。

ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した方と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含みます。）に合格した方で、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する方

イ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した方（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含みます。）に合格した方を含みます。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した方又は修了見込みの方であり、かつ、平成 31 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する方

ウ 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した方

2 出願資格が前記のア、イ及びウに該当する場合は、あらかじめ資格等を確認しますので、12月20日（木）までに教学支援部入試課に照会してください。

(2) 次の各学部（学科）について、それぞれの要件を満たしていること。

① 教育学部

- 1) 独立行政法人日本学生支援機構が平成30年6月及び11月に実施する「平成30年度日本留学試験」において表1に示す科目を受験し、同表に示す得点を得ていること。
- 2) TOEFL又は、TOEICを受験していること。

② 工学部（土木環境工学科、応用化学科）

独立行政法人日本学生支援機構が平成30年6月及び11月に実施する「平成30年度日本留学試験」において表1に示す科目を受験し、同表に示す得点を得ていること。

③ 工学部（機械工学科、電気電子工学科、コンピュータ理工学科、情報メカトロニクス工学科、先端材料理工学科）

- 1) 独立行政法人日本学生支援機構が平成30年6月及び11月に実施する「平成30年度日本留学試験」において表1に示す科目を受験し、同表に示す得点を得ていること。
- 2) TOEFL又は、TOEICを受験していること。

④ 生命環境学部

- 1) 独立行政法人日本学生支援機構が平成30年6月及び11月に実施する「平成30年度日本留学試験」において表1に示す科目を受験し、同表に示す得点を得ていること。
- 2) TOEFL又は、TOEICを受験していること。

表1 「平成30年度 日本留学試験」の利用科目

※日本留学試験の成績は、「日本語科目が第1回（6月）試験の成績、総合科目は第2回（11月）試験の成績」のように、違う回の成績を科目ごとに提出することはできません。

（「日本留学試験について」：日本学生支援機構による）

学部・課程・コース		出題言語	科目名		得点
教育学部 (学校教育課程)	幼小発達教育コース 障害児教育コース 言語教育コース 芸術身体教育コース	日本語	①日本語		「読解・聴読解・聴解」の合計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②総合科目 ③数学（コース1）		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	生活社会教育コース	日本語	①日本語	日本語を含む3科目を選択	「読解・聴読解・聴解」の合計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②総合科目 ③数学（コース1） ④理科（物理・化学・生物から2科目選択）		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	科学教育コース	日本語	①日本語		「読解・聴読解・聴解」の合計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科（物理・化学・生物から2科目選択） ③数学（コース2）		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上

学部・学科名		出題言語	科目名	得点
工 学 部	機械工学科 応用化学科 先端材料理工学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
	②理科（物理・化学） ③数学（コース2）		受験科目の総得点が当該科目 の平均点の合計の9割以上	
	電気電子工学科 情報メカトロニクス工 学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
	②理科（物理必須、化学・生物 から1科目選択、合計2科目） ③数学（コース2）		受験科目の総得点が当該科目 の平均点の合計の9割以上	
	コンピュータ理工学科 土木環境工学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
	②理科（物理・化学・生物から 2科目選択） ③数学（コース2）		受験科目の総得点が当該科目 の平均点の合計の9割以上	
生 命 環 境 学 部	生命工学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科（化学必須、物理・生物 から1科目選択、合計2科目） ③数学（コース2）	受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	地域食物科学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科（物理、化学、生物から 2科目選択） ③数学（コース2）	受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	環境科学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科（物理、化学、生物から 2科目選択） ②数学（コース2）	受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	地域社会システム学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6.5割以上 「記述」の得点が6.5割以上
			②総合科目 ③数学（コース1）	受験科目の総得点が6.5割以上 各科目の得点が平均点以上

3 出願手続

次の出願書類を提出してください。

※ 英語以外の外国語で書かれた証明書・文書等には、その日本語訳を添付してください。

出 願 書 類 等	作 成 者	摘 要
1 検定料受付証明書貼付票 (入学検定料) (17,000 円)	志 願 者	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項添付の「指定振込用紙」を使用し、金融機関（銀行又は郵便局）の窓口で振り込んでください。ATM（現金自動預払機）での振り込みはしないでください。振込手続き後、受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」の原本を「検定料受付証明書貼付票」に貼り付けて、出願時に提出してください。（金融機関の受付局日附印が押印されていることを確認。） ・日本国外で手続する方は、【日本国外からの入学検定料払込等についての注意事項】を参照のうえ、海外の金融機関から送金してください。 <p>※東日本大震災、熊本地震及び平成 30 年 7 月豪雨の被災者に対する入学検定料免除： 【入学検定料免除について】を確認してください。</p>
2 志 願 票 受 験 票 写 真 票	志 願 者	<p>16 ページの「出願書類の記入上の注意」を参照のうえ、自筆で記入してください。</p> <p>写真票及び受験票の写真は、出願前 3 か月以内に撮影した縦 4cm×横 3cm の正面上半身無帽のものを貼り付けてください。（コピー等は不可）</p>
3 卒業（卒業見込）証明書 及び成績証明書	出身学校長 関係機関等	<p>出身学校長又は機関の長が作成した、最終卒業高等学校の卒業証明書（卒業見込証明書）及び成績証明書を提出してください。国際バカロレア資格を取得した方は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証明書及び成績証明書 ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した方は、一般的大学入学資格証明書及び成績証明書 フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した方は、バカロレア資格証明書及びバカロレア資格試験成績証明書 グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した方は、成績評価証明書 4 ページの出願資格（注 1）ア及びイに該当する認定試験に合格した方は、その合格した旨の証明書及び成績証明書 4 ページの出願資格（注 1）イ及びウに該当する課程を修了した方及び平成 31 年 3 月 31 日までに修了見込みの方は、当該課程の修了証明書（又は修了見込証明書）及び成績証明書。</p>
4 日本留学試験 成績通知書（写し）	独立行政法人 日本学生支援機構	「平成 30 年度日本留学試験（5～6 ページの表 1 の科目）」の成績通知書の写し

5 TOEFL 又は TOEIC の成績証明書 (4～5ページの出願資格で指定された方)	TOEFL ETS (TOEFL 試験実施機関: Educational Testing Service)	ETS から本人あてに送付された TOEFL Examination Score Report の原本を提出してください。提出された原本は本学で確認後、受験票発送時に返却します。 ※出願時に原本の提出ができない方は、【TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の原本が提出できない場合について】を参照してください。
	TOEIC IIBC (TOEIC 試験実施機関: Institute for International Business Communication)	IIBC から本人あてに送付された Official Score Certificate の原本を提出してください。提出された原本は本学で確認後、受験票発送時に返却します。 ※出願時に原本の提出ができない方は、【TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の原本が提出できない場合について】を参照してください。
6 住 民 票	市区町村長	住民登録をしている方は、住居地の市区町村長が交付する住民票 (在留資格、在留期間が記載されたもの) を提出してください。 住民登録をしていない方は、旅券の写しを提出してください。
7 受験票送付用封筒	志 願 者	住所・氏名を明記し、362 円分の郵便切手を貼り付けてください。
8 私費外国人留学生入試願書提出者票 あて名票	志 願 者	所要事項をもれなく記入してください。 あて名票は、合格通知書及び入学関係書類等を受け取るための住所・氏名を記入してください。(出願後、連絡先等に変更が生じた場合は、速やかに届け出てください。)
9 活動実績報告書	学校教育課程芸術身体教育コースの体育実技を選択する方	本要項添付の用紙 ・裏面の作成要領に従って記入し、提出してください。

【TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の原本が提出できない場合について】

出願時に TOEFL 又は TOEIC の成績証明書の原本が提出できない方は、「成績証明書の写し」と「提出できない旨の理由書 (様式任意)」を提出してください。また、その場合、試験当日に必ず原本を持参してください。

【入学検定料免除について】

山梨大学では、東日本大震災、熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨及び平成 30 年北海道胆振東部地震により被災した山梨大学入学志願者の平成 31 年度選抜試験入学検定料の免除措置を行います。申請手続等、詳細については、事前に教学支援部入試課までお問い合わせください。
電話：055-220-8046

【日本国外からの入学検定料払込等についての注意事項】

送金時に必要な手数料 (①振込銀行手数料【海外銀行分】と②支払銀行手数料【山梨中央銀行分】) の両方は、志願者本人が全額負担し、必ず本学の口座に入学検定料 17,000 円が入金されるように送金してください。また、振込銀行が支払銀行の【山梨中央銀行】に直接送金できない場合、仲介する銀行の手数料も必要になります。

志 願 者 負 担 分			
①振込銀行手数料 【海外銀行分】	日本への送金分		
	入学検定料 17,000 円	②支払銀行手数料 【山梨中央銀行分】	③仲介銀行手数料 【仲介銀行分】

【振込方法】

送金種類：電信送金

支払方法：銀行振込

送金額：17,000 円＋送金時に必要な手数料

※ 1 手数料は、志願者本人の全額負担になります。

※ 2 ①及び、③は取扱銀行により異なりますので、送金を行う銀行で確認してください。

【振込口座】

銀行名：山梨中央銀行武田通支店／ The Yamanashi Chuo Bank, Ltd. Takedadori Branch

住 所：山梨県甲府市武田二丁目 1 1 - 1 / 11-1 Takeda 2chome, Kofu, Yamanashi, Japan

金融機関コード：Y C H B J P J T

預金種別：普通預金／ Ordinary Deposit

口座番号：6 3 0 1 8 6

口座名義：国立大学法人 山梨大学（山梨県甲府市武田 4 丁目 4 - 3 7）

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION UNIVERSITY OF YAMANASHI

(4-37 Takeda 4 chome, Kofu, Yamanashi, Japan)

※ 送金後、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

※ 日本国外からの送金は、入金確認作業等に時間がかかるため出願期間までに入金確認ができるよう早めに振込をしてください。

※ 入金額が不足している場合は、出願を受理することができません。また、入金額が超過している場合は、超過分を返金することはできません。

【留意事項】

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがありますので十分注意してください。
- ② 出願書類が事実と相違した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願手続終了後は、いかなる理由があっても出願内容の変更は認めません。

4 出願書類の受付期間

出願書類等を本要項添付の出願用封筒に同封のうえ、必ず書留速達郵便で送付してください。

平成 31 年 1 月 4 日（金）～ 1 月 10 日（木） ※ 受付期間内に本学必着とします。

(注) 1 出願書類等の郵送にあたっては、本要項添付の出願用封筒の表に志望学部・学科等及び差出人を明記してください。

2 受け付けた出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

5 出願書類の郵送先

〒 400-8510 甲府市武田 4 丁目 4 - 37 山梨大学教学支援部入試課

Mailing address:

Admission Division, Academic Affairs Support Department, University of Yamanashi

4-37 Takeda 4, Kofu, Yamanashi 400-8510 Japan

6 受験票の発送

(1) 受験票は、受付完了後、本人あてに郵送します。

なお、受験票が次の期日までに到着しない場合は、教学支援部入試課（電話 055-220-8046）に必ず問い合わせをしてください。

教育学部：平成31年1月17日（木）まで

工学部：平成31年1月24日（木）まで

生命環境学部：平成31年1月24日（木）まで

(2) 受験票は試験当日、試験場に必ず持参してください。

7 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験を免除し、日本留学試験、本学が実施する面接試験、実技検査（教育学部）及び、出身学校長が発行した成績証明書、TOEFL 又は、TOEIC の成績を総合して判定し、合格者を決定します。

詳細は次表のとおりです。

学部	課程・学科・コース	大学入試 センター 試験	日本留学試験		面接 試験	実技 検査	英 語
			理科、総合科目 又は数学の 選択科目	日本語			
教育学部	学校教育課程 幼小発達教育コース 障害児教育コース 言語教育コース 生活社会教育コース 科学教育コース	×	○	○	○	×	TOEFL 又は、 TOEIC の成績
	芸術身体教育コース						
工学部	機械工学科	×	○	○	○	×	TOEFL 又は、 TOEIC の成績
	電気電子工学科						
	コンピュータ理工学科						
	情報メカトロニクス工学科						
	土木環境工学科						×
	応用化学科						
先端材料理工学科	TOEFL 又は、 TOEIC の成績						
生命環境学部	生命工学科	×	○	○	○	×	TOEFL 又は、 TOEIC の成績
	地域食物科学科						
	環境科学科						
	地域社会システム学科						

(注) 1 ○印は受験を要することを、×印は受験を要しないことを示します。

2 教育学部学校教育課程言語教育コースの面接試験は、次の口述試験を含みます。

- ・言語教育コース……………国語総合・現代文・古典の範囲に関する口述試験及び 100 語程度の英文の音読とその内容に関する口述試験

3 教育学部学校教育課程芸術身体教育コースを志願する方は、以下の音楽実技、美術実技、体育実技の中から、いずれか1つを選択すること。

- ・音楽実技を選択する方……………下記のA B C Dを受験すること。
 - A 旋律聴音 1題（12-16小節）
 - B 新曲視唱 1題（練習時間5分程度）移動ド、固定ド、母音唱などの唱法は問わない。
 - C 任意の声楽曲を1曲演奏する（原語で歌うこと）。
 - D 任意のピアノ曲を1曲演奏する。

（注）1 ピアノ伴奏の必要な場合は、伴奏譜を出願時に同封すること。

2 楽譜を見てもよい。繰り返しは省略すること。

3 演奏する曲の様式、ジャンルは問わない。自作のものでも良い。
- ・美術実技を選択する方……………造形表現力の検査（形態、構成力などに関する考査を120分で行う。）

（注）鉛筆、消具など、鉛筆デッサン用具一式を持参すること。
- ・体育実技を選択する方……………活動実績報告書の提出をもって実技検査とします。

8 選抜の期日及び場所

【教育学部】

選 抜 期 日	集合時刻	集 合 場 所
平成 31 年 1 月 25 日 (金)	13:00	山梨大学 J 号館 2 階 B 会議室 (甲府西キャンパス)

【工 学 部】

学 科	選抜期日	集合時刻	集合場所	試験区分
機 械 工 学 科	平成 31 年 2 月 2 日 (土)	10:00	山梨大学 A-2 号館 1 階ロビー (甲府東キャンパス)	面接試験
電 気 電 子 工 学 科				
コンピュータ理工学科				
情報メカトロニクス工学科				
土 木 環 境 工 学 科				
応 用 化 学 科				
先端材料理工学科				

【生命環境学部】

学 科	選抜期日	集合時刻	集合場所	試験区分
生 命 工 学 科	平成 31 年 2 月 2 日 (土)	10:00	山梨大学 S1 号館 1 階 S1-13 教室 (甲府西キャンパス)	面接試験
地 域 食 物 科 学 科				
環 境 科 学 科				
地域社会システム学科				

(注) 集合場所等は、19 ページの山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図を参照してください。

9 受験上の注意

- (1) 教育学部及び生命環境学部においては、集合時刻後 30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
工学部においては、集合時刻後 45 分以内の遅刻に限り受験を認めます。
なお、公共交通機関の事故等により上記の時間を超過した場合は、教学支援部入試課に申し出てください。
- (2) 試験当日は、本学受験票のほか、日本留学試験の受験票及び筆記用具等〔HB 又は B の黒鉛筆、シャープペンシル (黒い芯に限る)、消しゴム、鉛筆削り〕を必ず持参してください。
- (3) 病気・負傷や障害等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、事前に教学支援部入試課へご相談ください。

10 合格者の発表

日 時：教育学部 平成31年2月7日（木）16時ごろ
工学部 平成31年2月8日（金）15時ごろ
生命環境学部 平成31年2月8日（金）15時ごろ

発表方法：教育学部については甲府西キャンパスJ号館正面入り口、工学部については甲府東キャンパスA-2号館正面入り口、生命環境学部については甲府西キャンパスS-1号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。（電話等による可否の問い合わせには応じかねます。）

なお、合格者の受験番号をホームページ（<https://www.yamanashi.ac.jp>）にも掲載します。最終的な確認は、合格通知書で行ってください。

11 入学手続

(1) 手続期間 平成31年2月14日（木）～2月19日（火）

(2) 納 入 金
入学料 282,000円（予定）

(3) 留 意 事 項

- ・ 入学手続期間に手続をしなかった方は、本学への入学の意思がなく入学を辞退したものととして取り扱います。
- ・ 入学料は、入学手続時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- ・ 入学手続関係書類は、合格通知書とともに郵送します。

12 授業料

納入金額（前期分）267,900円〈年額 535,800円〉（予定）

(注) 1 授業料は予定額であり、入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな納入金が適用されます。

2 授業料は、前期（4月中）及び後期（10月中）の2期に分け、原則指定口座からの引落としとなります。手続については、別途案内します。

13 その他の経費

後援会費、同窓会費及び学友会費等を含めて、教育学部 計40,000円（4年間分）、工学部 計30,000円（4年間分）、生命環境学部 計48,000円（4年間分）程度の経費が必要です。（教材費等は含みません。）

なお、これらの経費については、変更になることがあります。

14 不正行為等に対する処置

次のことをすると不正行為となります。不正行為と認定された場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- (1) 志願票、受験票・写真票等へ故意に虚偽の記入（受験票・写真票に本人以外の写真を貼ることなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダ等の電子機器類を使用すること。
- (3) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

- (4) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (5) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (6) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

15 その他

- (1) 日本留学試験については、下記へ照会してください。
独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課
〒153-8503
東京都目黒区駒場4-5-29
(電話 03-6407-7457)
- (2) 本募集要項に関してのお問い合わせは、下記にお願いします。
山梨大学教学支援部入試課 (電話 055-220-8046)
- (3) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法検討資料作成のために利用します。
なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

出願書類の記入上の注意

(1) 共通事項

- ① 記入については、ペン又はボールペン（黒又は青）による自筆とし、正確に記入してください。不備がある場合は、受理しないことがあります。
- ② 記入した事項については、受付後の変更は認めません。
- ③ ※ 印欄は、大学側で記入します。
- ④ 該当するものには、○印を付けてください。
- ⑤ 学校又は機関が作成する書類が英語以外の外国語の場合は、日本語訳を添付してください。
- ⑥ 年号はすべて西暦で記入してください。

(2) 「私費外国人留学生入試志願票」

- ① 「志望学部（コース・学科）」欄は、5～6ページの「表1」を参照のうえ、記入してください。
- ② 「氏名」欄は、自国語、英語表記の2種類で記入してください（略字を使用せず、フルネームで記入）。「フリガナ」はカタカナで記入してください。
- ③ 「志願者の連絡先」欄は、出願書類の照会や連絡又は合格通知書等を送付する場合、速やかに本人に連絡をとることができる住所及び電話番号を記入してください。
- ④ 「日本国内での連絡先」欄は、本人が不在の場合、速やかに本人に連絡をとることができる連絡先を記入してください。
- ⑤ 「在留資格」欄は、出入国管理及び難民認定法第2条の2第2項に該当する在留資格を記入してください。
- ⑥ 「最終学校」欄は、卒業（修了）又は卒業（修了）見込年月日・学校名・所在地を記入してください。
- ⑦ 「資格試験」欄は、国際バカロレア資格等の大学入学に必要な資格を取得した年月日・名称を記入してください。
- ⑧ 「学歴」及び「日本語の学習歴」欄は、すべての教育機関にわたって年月順に記入してください。

(3) 「受験票」・「写真票」

- ① 「氏名」欄は、自国語で記入してください（略字を使用せず、フルネームで記入）。「フリガナ」はカタカナで記入してください。
- ② 「志望学部（コース・学科）」欄は、入学志願票と同一のものを記入してください。
- ③ それぞれの「写真貼付欄」には同じものを貼り付けてください。

(4) 「検定料受付証明書貼付票」

- ① 「氏名」欄は、自国語で記入してください（略字を使用せず、フルネームで記入）。
- ② 「検定料受付証明書」貼付欄には、金融機関窓口で受領した「検定料受付証明書（お客さま用）」を貼り付けてください。

記入例

平成31年度 山梨大学
私費外国人留学生入試志願票

※ 合 否	大学側で記入
※ 受験番号	大学側で記入

志望学部		教育学部志望者		工学部志望者		生命環境学部志望者	
学科・コース		学校教育課程 【志望するコース名を記入してください。】コース		【志望する学科名を記入してください。】学科		【志望する学科名を記入してください。】学科	
氏名	フリガナ	ヤマナシ タロウ			性別	生 年 月 日	
	自 国 語	山梨 太郎			Ⓜ		
	英語表記	YAMANASHI, Taro			女	**** 年 **月 **日生 (**歳)	
フリガナ	ヤマナシケンコウフシタケダ						
志願者の連絡先	山梨県甲府市武田四丁目4-37 携帯 (***) **** - **** 〒4000-8510 ☎ (***) *** - **** (呼出 ○○ 方)						
日本国内での連絡先(志願者以外)	氏 名	梨大 花子 【志願者以外で、連絡の取れる方を記載してください】				志願者との関係	
	住 所	山梨県中央市下河東1110 〒4009-3898 ☎ (***) *** - ****				知人	
国 籍	中国			在 留 資 格	留 学		
出 願 資 格	最 終 学 校	卒業・修了又は見込み年 月 日	2017 年 6 月 30 日		卒業(見込)・修了(見込)		
	校 所 在 地	学 校 名	上海市○○○高等学校				
	資 格 試 験	取 得 年 月 日	年 月 日 取得				
		名 称	【国際バカロレア資格等の、大学入学資格の名称を記入してください。】				
		日 本 留 学 試 験 受 験 番 号	88 * 8888 * 888888 番				

学校教育課程芸術身体教育コースを志願する方は、以下の3つの実技の中から、いずれか1つを選択して○で囲んでください。

音楽実技	美術実技	体育実技
------	------	------

学 歴 (小学校入学から詳細に記入してください。)

	学校名(学校所在国名)	修業年限	入 学 年 月	卒業(修了)年月
初 等 教 育 (小学校)	上海市〇〇小学校(中国)	6 年	2005 年 9 月	2011 年 7 月
		年	年 月	年 月
中 等 教 育 (中学校及び 高等学校)	上海市〇〇中学校(中国)	3 年	2011 年 9 月	2014 年 7 月
	上海市〇〇高等学校(中国)	3 年	2014 年 9 月	2017 年 6 月
		年	年 月	年 月
高 等 教 育 (大学等)		年	年 月	年 月
		年	年 月	年 月
以上を通算した学校教育年数		12 年		

日 本 語 の 学 習 歴

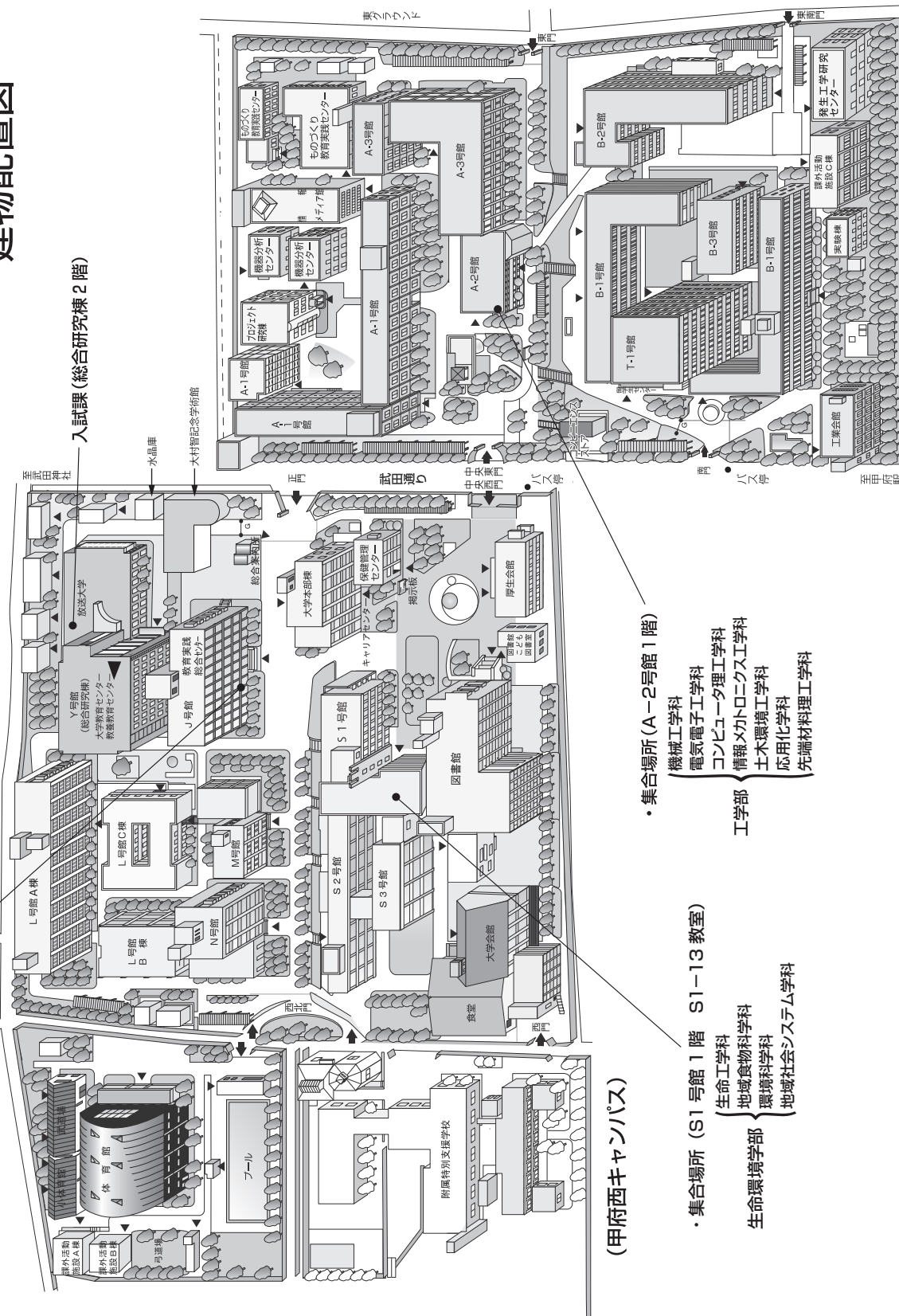
学 習 機 関 名	学 習 機 関 所 在 地	学 習 期 間
〇〇日本語学校	東京都新宿区 ×××	2018 年 4 月 ~ 2019 年 3 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月

職 歴 等

勤 務 先 の 名 称	勤 務 先 の 所 在 地	勤 務 期 間
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月
		年 月 ~ 年 月

山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図

・集合場所 (J号館2階B会議室)
教育学部



入試課 (総合研究棟2階)

(甲府西キャンパス)

・集合場所 (S1号館1階 S1-13教室)

- 生命工学科
- 地域食物科学科
- 環境科学科
- 地域社会システム学科

・集合場所 (A-2号館1階)

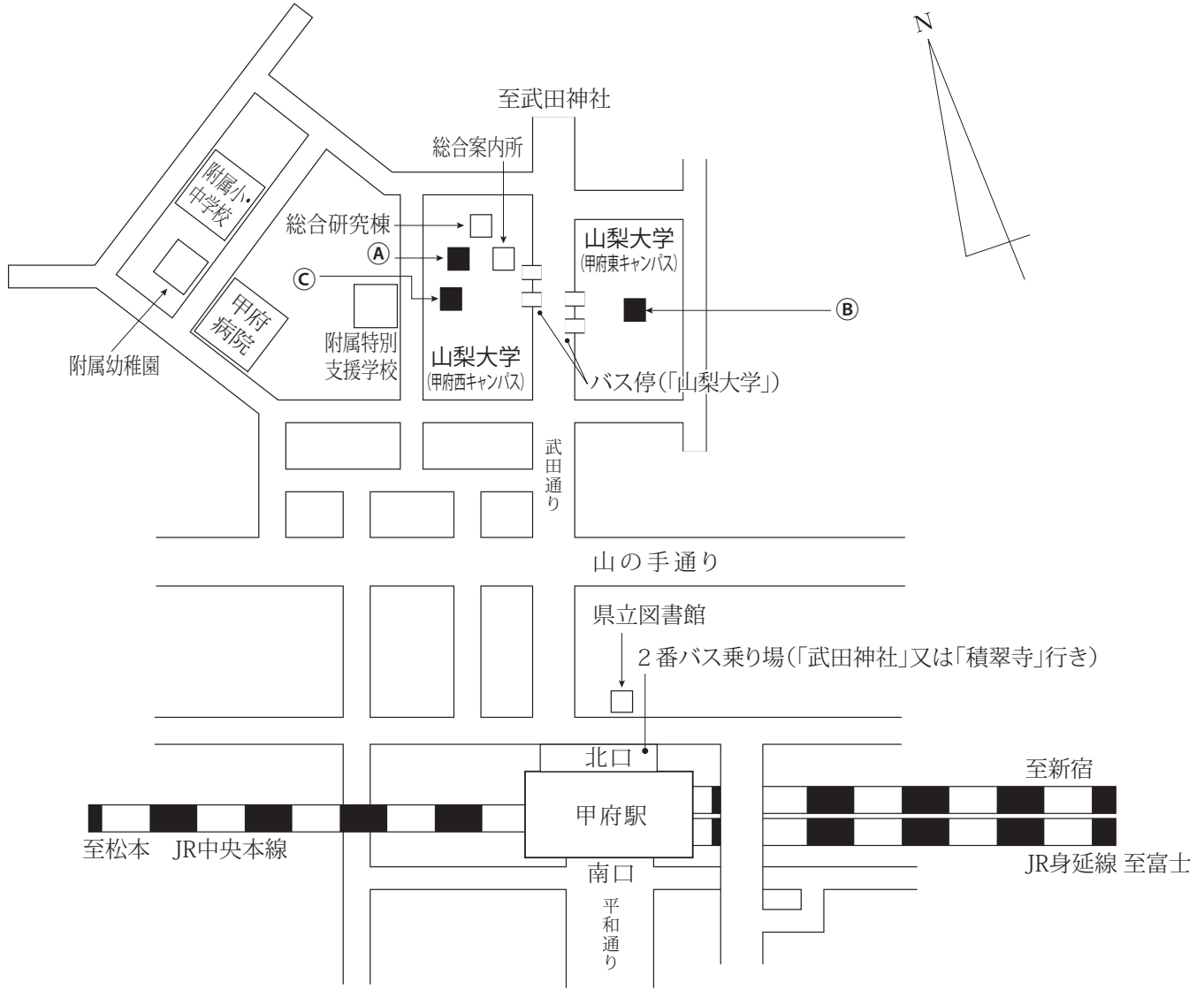
- 機械工学科
- 電気電子工学科
- コンピュータ理工学科
- 情報メカトロニクス工学科
- 土木環境工学科
- 応用化学科
- 先端材料理工学科

(甲府東キャンパス)

山梨大学（甲府キャンパス）案内図

JR 甲府駅下車、北口から徒歩約 15 分

JR 甲府駅下車、北口からバス（「武田神社」又は「積翠寺」行き）で約 5 分 「山梨大学」下車



集合場所	学部名等
① (J号館)	教育学部
② (A-2号館)	工学部
③ (S1号館)	生命環境学部

構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。